

生涯学習や社会教育の分野でも

注目をあつめる釜ヶ崎芸術大学の活動について

講演、事例紹介などいたします。

お問い合わせ・お申し込み

Contact Information [オンライン中]



NPO 法人

こえとことばとこころの部屋 (ココルーム)

Non-Profit Organization

"The Room for Voices, Words, and Hearts"

(Cocoroom)

〒557-0002 大阪市西成区太子 2-3-3

2-3-3 Taishi, Nishinari-ku, Osaka, Japan 557-0002

06-6636-1612 | info@cocoroom.org

www.cocoroom.org | facebook.com/cocoroom

Zoom 参加申し込みの方は Facebook のイベントページから!

### アクセス Access

■ 大阪メトロ 御堂筋線「動物園前駅」2番出口、堺筋線「動物園前駅」8・9番出口、動物園前一番街商店街を南へ徒歩約5分

■ JR「新今宮駅」から徒歩約8分

■ From Exit 2 of Dobutsuen-mae Station on the Midosuji Line: 5 minute walk South in the Doubutsuen-mae Shopping Street.

■ From Exit 8 or 9 of Doubutsuen-mae Station on the Sakaisuji Line: Walk East until entering the Doubutsuen-mae Shopping Street, then walk South. Total 5 minutes.

■ From Shin-Imamiya Station on the JR Line: Walk East to the Doubutsuen-mae Shopping Street, then walk South down the Shopping Street. Total 8 minutes.

### ゲストハウスとカフェと庭 釜ヶ崎芸術大学 Café Garden Guesthouse KAMAGEI

インターンやお手伝い大募集です!

■ カフェ Cafe 10:00-20:00

もやいコーヒー 440円

まかないご飯 1,100円 (昼 12:00~ / 夜 18:00~)

ともかく、ありあわせ弁当 550円

Coffee (hot/iced) 440 yen, etc. Daily meal 1,100 yen

(Lunch 12:00~ / Dinner 18:00~). Lunch Box 550 yen

■ シングルルーム長期滞在プラン (1ヶ月) Single Room Long Term Stay Plan (1 month) \*エアコンの使用状況によっては別途料金をいただきます。

ノマドワーク、インターン、調査研究・フィールドワーク、お試し一人暮らしなど 80,000円~ (応相談)、ドミトリー 50,000円~、学割あり

Ideal for remote work, internship, research/fieldwork, etc. 80,000 yen~ (negotiable). Dormitory room 50,000 yen (4,000 yen extra in summer and winter).

Student discount available.

10時~20時 釜ヶ崎芸術大学 隣

**本間にブックカフェ**  
Honmani Living Book Café

本をあだに、であいがひろがる Have a good time, and get a book!  
日替わり店長(誰でもなれます)と、おしゃべりしてください。本をさしあげます。

「釜芸、井戸を掘る」  
A4横型 87ページ(拓口出版) 1500円+税

Digging with wisdom and experience from Afghanistan and Kama.  
2019年、元・現役の日雇い労働者に教わり、子ども、若者、外国人、難民など 700人が井戸を掘った詳細な記録と考察。\*ココルームやAmazonで購入できます。

### 参加費について Participation Fee

釜芸はみなさんの寄付で運営しています。生活保護や困窮されている方: 気軽に無料でご参加ください。ふところに余裕がある方: 活動への賛同として1講座1000円以上、応援参加費2000円、加勢参加費3000円の寄付をお願いします。

KAMAGEI (Kamagasaki University of the Arts) is operated by your donations. 1000 yen ~ 3000 yen per lecture (standard)

単発寄付



### 活動の寄付を募っています

We would very much appreciate your donations!

■ 三井住友銀行 / 天王寺駅前支店 / 普通 1585265

■ りそな銀行 / 萩之茶屋支店 / 普通 0200091

名義: 特定非営利活動法人 こえとことばとこころの部屋

■ 郵便振替 (ゆうちょ銀行からのお振り込み)

記号: 01090-5-48059 名義: ココルーム

■ 大阪市「なにわの芸術応援募金」

\*税控除のある寄付

ココルームを指定して募金ください。



■ Syncable

賛助会員を募集しています。申し込みはこちら▶

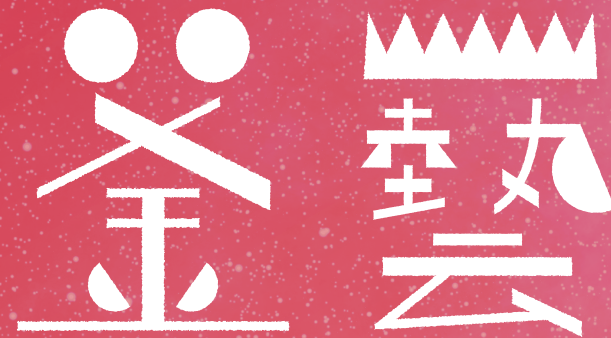
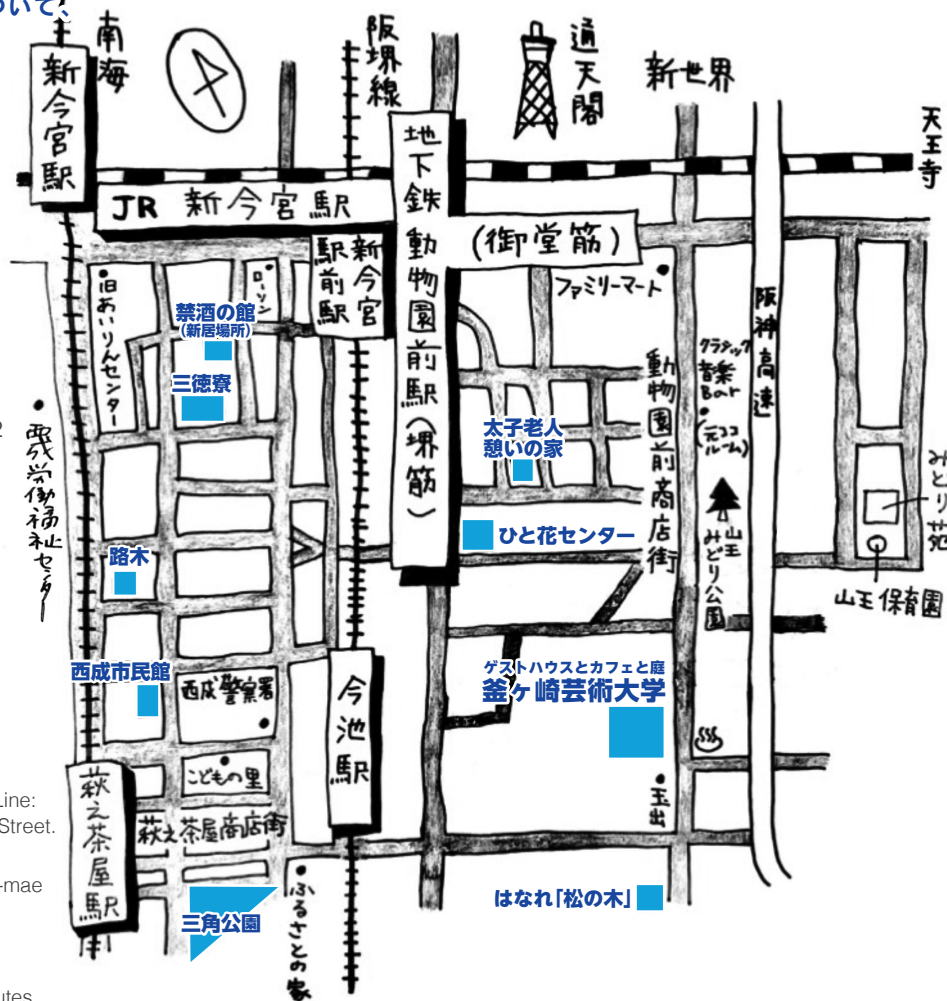


### 釜芸学生証で、学割に!

- 第七芸術劇場
- シアターセブン
- シネ・ヌーヴォ
- 神戸映画資料館
- 京都シネマ
- 出町座
- 豊岡劇場

学生証は、以下の映画館などで提示いただくとチケットが学割料金となります。

※学割料金にいただける施設様は、釜ヶ崎芸術大学(ココルーム)までご連絡ください。



KAMAGEI  
かまげい

2024年春夏 spring/summer

無料! カンパ歓迎!!  
どなたも! 詳しくは、裏面に!  
please see the back for more info  
everyone is welcome!



その場で安心してることができて、やっと表現できる。

表現することよりも、表現できる場をつくるのが大事なんや、って教えてくれたのは釜ヶ崎のおじさんだった。

There, I am able to feel assured and am finally able to express it.  
More important than expressing is creating a place where one is able to express.  
It was a Kamagasaki uncle who taught me that.

2023年11月14日午後、西成区にある大阪社会医療センターから自宅に戻ろうとしたところ、その場で容態が変わり、息をひきとりました。釜ヶ崎で長く働き暮らしてきた安藤さんとわたしたちの出会いの意味は大きく、釜ヶ崎芸術大学(ココルーム)にて、11月17日「安藤信重さん、銀河鉄道に旅立つ会」を開きました。地域内外から大勢の人が集い見送りました。享年79歳

安藤信重さん、銀河鉄道へ旅立つ  
Nobushige Ando Departs on the Galaxy Express





2024年2月29日 ココルームにて 假奈代さん、げんちゃん、ふうゆちゃん、しょうゆさん、通りがかりの伊藤さんに話をきく

「ティラノサウルスの話とか  
恐竜も見たことがあるって言ってた  
地獄の話もあったかな  
若い大学生とかくると  
そういう話をしたがった  
あんた知ってるか あんた知ってるか  
原始時代はなあって」

「びしょびしょの3万円をもってきて  
乾かしてほしいって言われて  
もらったばかりのね  
お金が入ると洗濯をまとめてするんだけど  
ポッケにいれたまんま洗濯しちゃって  
びしょびしょになっちゃった  
どうしても乾かしてほしいって言われて  
で、アイロンで3万円乾かして  
前でうれしそうにそれ見て  
そんで ポッケから通帳出してきて  
通帳のほうがあかんやろって」

「おれ喧嘩したよ いっぺん  
痛いばかやろーって、つかんできて  
そのあと ずっと無視しとったん  
知らん顔しとったんよ  
ある日 デイサービスに  
安藤さんきとって  
向こうから 挨拶してきた  
“あいっ”て  
これが挨拶  
深入りせんと ちょっとそばにいる  
これがいちばんいい関係やな  
せやけど、痛かったよ あのとき」

「はじめて会ったのは  
2008年1月 つまりココルームが  
新世界のフェスティバルゲートから  
こっちにうつったタイミングなのね  
当時の安藤さんっていうのが  
一日何回も来るんだけど 扉を開けて  
こわそうなひとが見えたら入ってこない  
比較的やさしそうなひとがいたら

入ってくるのね  
当時のココルームって  
労働者 元労働者 ヤクザ 元ヤクザ  
その中のひとりが安藤さんだった  
誰かのとなりに わざわざ座って  
“ええ時計してんな”って つねる  
昔からそうなの  
一人で端っこに座るとかじゃなくて  
だから お客さん帰るのよ」

「座っても注文もしないし  
他のお客さん帰っちゃうから  
たまらないのよね スタッフの気持ちは  
出入り禁止にしてくださいって  
何度も言われたの  
でもね 当時のわたしは  
そこでうんって言えなくて  
理由も説明できないんだけど  
たしかに来て欲しくないのはよくわかる  
でも このおじさんがなんでこんなで  
こんなことになってるのかも含めて  
よくわからない中来るわけだから 毎日  
来ないでくださいって拒絶をすることに  
どうしても首を縦にふれなくて  
でもそれをスタッフに強要しても  
よくないだろうなと  
ふにやらふにやらね  
決断をしなかったの

トラブルを起こすたびに  
とにかくわたしも一緒に外に出て  
話を聞くんだけど  
だいたい何を言ってるかよくわからない  
ひとしきり話をしてもらって いやあ  
ともかく  
ともかく  
わたしたちみんなも気いわるいし  
安藤さんも決して気いよくないでしょ

Hello! Ando-san  
In the afternoon of November 14, 2023, as  
he was about to return home from the Osaka  
Social Medical Center in Nishinari, his  
condition took a turn and he breathed his  
last. Our meeting with Ando-san who had  
worked and lived in Kamagasaki for so long  
was of such great significance that we held  
"Nobushige Ando Departs on the Galaxy  
Express" on November 17th at Kamagasaki  
University of the Arts (Cocoroom). Many  
people from near and far gathered to see  
him off. He was 79 years old.

今日は帰ってね  
また来たいなら気持ち切り替えて  
また明日にしてね  
っていう帰し方にしてたの」

「面倒くさいひとだというのも  
それはそれでみんな言うんだけど  
ぼくは だいぶ おじいちゃんに  
なってからの安藤さんなので  
こっちがこまるというよりは  
叱る ちょっとごまかしながら  
小学生みたいに  
ここに来つづけて  
笑いでごまかして  
しゃあないなってなるひとだから」

「いつも突然やってきて  
手を がしってつかまれて  
すごい握力で握られる  
ときどき ひっぱられて  
べろって舐められて  
そのときは もうやーめーって 叫ぶ  
そこまでのやなことされることって  
あんまないから  
嫌だって言えた 反応できた  
普段は けっこう考えちゃうんだけど」

「海外ゲストの人にも  
果敢に日本語で喋りかける  
どこから来たんやって  
向こうのひともなんとなくわかって  
“タイです”って言うよ  
安藤さんは“ああ？”って  
“タイです”“ああ？”“タイです”って  
やりとりが何回か続いたあとに  
“さいたまか”って  
さいたまの話が安藤さんの方ではじまって  
相手は ちんぷんかんぷんなの」

「歯がわるいから 刻んであげた  
やわらかめのだし巻きを



きれいに食べてくれたんです  
おかずなかったら  
安藤さん 卵焼こかって  
あたしのだし巻き好きだった」  
  
「あんまり何言ってるかもわかんない  
恐竜みたいにやってくるし  
においをかいで  
これを食わせろって  
ジェスチャーで伝えてくる  
僕自身が動物として  
どう生きるかをずっと考えているから  
安藤さんの存在は参考になるっていうか」

ココルーム一日に何度も来るけれど  
表現には参加しなかった  
わしゃせえへん、と安藤さん

「よくみていたら  
安藤さんが悪いわけではないことも多い  
相手のひとの方が無茶をいっていたりする  
そういうのを見たときは  
間に立って 話すこともあったよ  
是々非々を心がけて  
安藤さんとのつきあいを  
わたしなりに気を配っていた  
そうしたつきあいが一年半くらい  
あったときに 手紙を書く会を  
さあはじめようのタイミングで来て」

誘われつづけている安藤さん  
断りつづけている安藤さん  
でも その日は断らなかった

「となりに座って  
手紙を書き始めるんだけど  
手 とまって  
ひらがなの書き方をわたしにきいてくる  
こうやって 見本を書く  
そこではじめて  
字が書けへんことを知るわけですよ  
安藤さん 口が達者だったので  
字を書けへんってことを  
1mmも想像したことがなかったのね  
そりゃいまままで  
かるたとか俳句とか書とか  
断るわけで  
その理由を言う必要なんて  
もちろんないわけで  
安藤さんの苦勞を思うと  
大変やったやろうなと思う」

「間に立つことを  
信じてくれたんやろうな  
ずっとこの間 見られていたんやなって  
これまで 伝えなさい言いなさいって  
教えられてきたけど  
そこにいるひとたちが聞いてくれる  
認めてくれるひとたちがいるっていう  
場所をつくる 空気をつくるほうが  
よっぽど大事なんやって  
誰も教えてくれへんかったこと  
教えてくれたの 安藤さん」

そこで終わることなく  
そのあとめっちゃくちゃ喧嘩する安藤さん

銀河鉄道をつくったらしい  
生まれたばかりの赤ちゃんに“はたらけ！”  
明るい色の帽子が好きやった  
絵を描くようになる 本物よりおもしろい  
假奈代さんのお腹から生まれたかった  
閻魔大王に3回断られた  
しぶしぶカンパに10円出す  
ココルームに入れずにいる若者に  
“はいれや”ってうながしてくれた  
喧嘩して気まずいと絵を描いて持ってくる  
たくさんの たくさんのひとに  
助けられていた  
助けてもいた  
安藤さん

安藤さんは銀河鉄道に乗って  
どこまでも どこまでも どこまでも

「おだやかな顔になってたんだよね  
死ぬ間際に  
病気ですごく苦しいあかんっていう時とか  
元気だけど けわしいときもあるし  
そういう表情からふっと抜けて  
なんかもう別人の安藤さんで」

「亡くなる数ヶ月前に  
残高0になった預金通帳を  
拡大コピーしてもってきたの  
しょうがないから  
額装したんです」

「もうなんかね、丸く小さくなって  
せきこんで 意識もうろうみたいな感じで  
もう目もひらかなくて 誰が誰だか  
手をにぎって  
安藤さんって言ったら  
目があった気がして

力が強くて  
そこでそんな力つかったら死んじゃう  
もういいからって」

お葬式はココルーム  
ぬいぐるみだらけになった安藤さん  
ゲストルームのお客さんもたくさんで  
たまたま大学生と小学生も訪ねてくる日  
とにかくめっちゃくちゃな葬式  
安藤さん

「棺の中の安藤さんとすごく近く感じた  
でもこれだけ近く感じるって 死を  
手で触らしてくれた感じがありましたね」

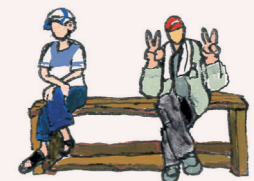
「死が遠いものになっているじゃない  
病院で死んで お葬式も葬儀場で  
死を見送るの 避けているような  
安藤さんのお葬式  
自分たちの死を自分たちに取り戻すような  
行為だったかなと思うんだよね  
誰かの死を  
わたしたちのものとして取り戻す  
安藤さんの死を通して  
わたしたち  
こんなふうに死んでいけるって  
最後の最後まで教育的でしたね」

「安藤さんがすごかったのは  
出歩いていく力  
生きる力がすごいよね  
もうひとつ よかったなと思ったのは  
呼びかけつづけたことかな  
その時 ことわられても  
ずっとその状態じゃなくて変化していく  
誰が どっちが ということではない  
呼びかけということが何かを  
つないでいくんだろうなと思って」

安藤さん 安藤さん  
今日はどちらへ

「どこかで歩いている気がする  
誰もいないココルームで仕事してたときに  
カフェの椅子が ぎぎぎぎって  
そういうときも  
安藤さんかなって思っちゃう」

あら安藤さん  
こんにちは  
わあ  
力つよいなあ



イラスト：岡本風倫



かまがさきげいじゅつだいがく・だいがくいん

釜ヶ崎芸術大学・大学院

講座スケジュール 2024.4~9

Calendar for April 2024 with dates 1-30.

Chorus Club さあ、今年もうたうよ！

合唱部 がっしょうぶ
3日(水) 18:30 ~ 20:30
指揮 | 山本則幸(合唱指導)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(コクルーム)の庭

Get to Know Kamagasaki by Walking
歴史をいまを歩いて未来を話そう

釜ヶ崎のまちをあるく
7日(日) 14:00 ~ 16:30
案内人 | 山田實(1972年から釜ヶ崎)
参加費 | 1500円
集合 | 釜ヶ崎芸術大学(コクルーム)

Meeting for Professors 構想のつぎは行動へ！

教授会 きょうじゆかい
12日(金) 14:00 ~ 16:00
議題 | アーツセンターあかんかな行動とかまがぶ〜募集
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(コクルーム)

Self Care 回復に殺されへんで！

感情 かんじょう
21日(日) 14:00 ~ 16:00
講師 | 倉田めば
(大阪ダルクディレクター、Freedom代表、アーティスト)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(コクルーム)

Rakugo Show vol.6 おっちゃんたちと大笑い

落語会「まるここ寄席」其の六
24日(水) 14:00 ~ 16:00
落語 | 露の団姪(落語家)
ゲスト | 桂丸(落語家)
会場 | 西成労働福祉センター(西成区萩之茶屋 1-3-28)

Calendar for May 2024 with dates 1-31.

Chorus Club 夜の庭がきもちいい

合唱部 がっしょうぶ
1日(水) 18:30 ~ 20:30
指揮 | 山本則幸(合唱指導)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(コクルーム)の庭

Field KAMAGEI
タイのウドンタニのうどん道を歩く。
ヤクチュウ、アルチュウもいられる明るい社会

野良釜芸 のらかまげい
9日(木) 14:00 ~ 16:00 ON-LINE
タイから | 古山裕基(タイで短子を育てることになった)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(コクルーム)

NISHINARI ARTS MAP TOUR 路地アートを歩く

西成のアート拠点めぐり
16日(木) 14:00 ~ 16:30
案内人 | 上田假奈代(西成・釜ヶ崎アート座談会)ほか
集合 | 釜ヶ崎芸術大学(コクルーム)
お茶代など各自で



\*スケジュールは変更することもあります。コクルームにお問い合わせください。
Webサイト (http://cocoroom.org/) や Facebook (https://www.facebook.com/cocoroom) などをご確認ください。
ON-LINE はzoomオンラインでも開催。前日までに申込フォームからお申し込みください。詳細はこちらから



Calendar for June 2024 with dates 1-30.

Chorus Club 雨にうたうもよし

合唱部 がっしょうぶ
5日(水) 18:30 ~ 20:30
指揮 | 山本則幸(合唱指導)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(コクルーム)の庭

Nishinari Multicultural Coexistence Project
すぐそばにいるかもしれない難民の存在を知ろう

ニシナリ多文化共生事業
だんらんっらんっ！
15日(土) 14:00 ~ 16:00
ゲスト | ビスカルド篤子(シナピス副センター長)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(コクルーム)の庭

Kyogen すり足でワッハッハッハー、ハー

狂言 きょうげん
21日(金) 14:00 ~ 16:00
講師 | 茂山千之丞(狂言師)
会場 | 太子老人憩いの家(西成区太子 1-8-12)

Night Alms おむすびと手紙をもって歩く

カマン！夜回り よまわり
25日(火) ※なるべく事前に申し込みください
16:00 おむすびづくり 20:00 夜回り
18:00 タご飯 21:30 終了予定
参加費 | 2600円
おむすびづくり会場 | 釜ヶ崎芸術大学(コクルーム)

What's Cocoroom? 事業承継の道りは霧のなか

コクルームって、なんなん？
30日(日) 14:00 ~ 16:00 ON-LINE
進行 | 嶋田康平(電話相談員/コクルーム理事)、
社納葉子(ライター/コクルーム理事)、
永井玲衣(哲学者/かまがぶ〜)
立ち合い | 上田假奈代(詩人、コクルーム代表理事)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(コクルーム)

Calendar for July 2024 with dates 1-31.

Chorus Club うた声を夜空に

合唱部 がっしょうぶ
3日(水) 18:30 ~ 20:30
指揮 | 山本則幸(合唱指導)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(コクルーム)の庭

Airin Center Sketch Session
西成労働福祉センターも描いてみる

あいりんセンタースケッチ会
10日(水) 14:00 ~ 16:00
進行 | 前川紘士(美術家)
集合 | 西成労働福祉センター(西成区萩之茶屋 1-3-28)
※作品は、西成労働福祉センターで展示する予定です。

Whatever Works 足跡をあらわすと見えてくる

呱呱の声へん
15日(月・祝) 14:00 ~ 16:00
進行 | 江藤まちこ(かまがぶ〜)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(コクルーム)

Letter Writing きもちをポストに

手紙を書く会 てがみをかくかい
23日(火) 19:30 ~ 20:30
進行 | しょうゆ(かまがぶ〜)
会場 | 本間にブックカフェ(釜ヶ崎芸術大学内)

Chorus Club 夏まつりにむけて7月は2回うたう！

合唱部 がっしょうぶ
31日(水) 18:30 ~ 20:30
指揮 | 山本則幸(合唱指導)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(コクルーム)の庭



かまがぶ〜大募集！釜芸をいっしょにつくりませんか？
詳しくは、コクルーム事務局へ。[info@cocoroom.org]

Calendar for August 2024 with dates 1-31.

Poetry, Choreography, Bon-dance 死を想う身振り

詩作・振付・盆踊り『ヶ崎節』
3日(土) 14:00 ~ 20:30
14:00~ 詩 | 上田假奈代(詩人)
音頭 | 中川真(音楽学者)・しょうゆ(のこぎり奏者)
振付 | 江藤まちこ(踊り念仏衆の会)
18:00~ タご飯(要申し込み、1100円)
19:30~ 盆踊り
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(コクルーム)

Obon Poem "And then" 墓地で詩をつくる夜

お盆の詩「それから」おぼんのし
7日(水) 18:30 ~ 20:30
18:30~ 法要 | 秋田光軌(大蓮寺住職) 大蓮寺本堂
19:00~ 詩作・WS 進行 | 上田假奈代(詩人)
大蓮寺のお墓で
持参物 | 懐中電灯、虫除けスプレー、筆記用具、ノート
集合 | 大蓮寺(大阪市天王寺区下寺町 1-1-30)

Sewing and Astronomy 針と糸と夜と星月

手芸と天文学 しゅげい と てんもんがく
12日(月・祝)
手芸 15:00 ~ 17:00
縫いたいもの、編みたいもの、つくろいものなど、持参ください
天文学 19:00 ~ 21:00
講師 | 尾久土正己(天文学者)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(コクルーム)

釜ヶ崎夏まつり Kamagasaki Summer Festival

Calligraphy at Summer Festival・Kamagasaki Arts Center Booth どんどんと書いてみる

夏まつりの書 なつまつりのしょ・かまがさき
釜ヶ崎アーツセンターブース
13日(火)・14日(水) 15:00 ~ 17:00
会場 | 三角公園

Kamagasaki Summer Festival, Chorus

釜ヶ崎夏まつり 合唱
15日(木)
16:00 練習 会場 | 釜ヶ崎芸術大学(コクルーム)の庭
18:30頃 夏まつりでうたう 会場 | 三角公園
指揮 | 山本則幸(合唱指導)

WORKSHOP
KAMAGEI Kamagasaki University of the Arts

Calendar for September 2024 with dates 1-30.

Method for creating poems through interviews

詩 し
7日(日) 14:00 ~ 16:00
進行 | 上田假奈代(詩人)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(コクルーム)

Night Alms おむすびをいれた袋がおもい

カマン！夜回り よまわり
3日(火) ※なるべく事前に申し込みください
16:00 おむすびづくり 20:00 夜回り
18:00 タご飯 21:30 終了予定
参加費 | 2600円
おむすびづくり会場 | 釜ヶ崎芸術大学(コクルーム)

Bucket Brigade やったことないこと、したいんです！

動物園前商店街バケツリレー
8日(日) 14:00 ~ 16:00
バケツリレー、アルファ米を食べる
進行 | バケツリレー初心者たちで
集合 | 釜ヶ崎芸術大学(コクルーム)

聴こえる？からだのおと、ことばのおと

Soundscape in Kamagasaki Word & Body
かまおと
釜音ことばからだ
13日(金) 15:00 ~ 18:00
講師 | 中川真(音楽学者)
飛びこむ | 砂連尾理(ダンス)、上田假奈代(詩人)
集合 | 釜ヶ崎芸術大学(コクルーム)
※動きやすい格好でてください。

Collaborative Haiku Poetry 日本の文学「座」を極める

合作俳句 がっさくはいく
20日(金) 14:00 ~ 16:00
進行 | 西川勝(自由律俳句)、
高木智志(人生俳句)、上田假奈代(詩人)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(コクルーム)

Book Reading MOMO いよいよクライマックス、そして...

音読 おんどく
26日(木) 14:00 ~ 16:00
読む本 | 『モモ』M・エンデ 進行 | しょうゆ(かまがぶ〜)
会場 | 釜ヶ崎芸術大学(コクルーム)

2024 釜ヶ崎芸術大学 Kamagasaki University of the Arts 2024
釜ヶ崎アーツセンターあかんかな構想から行動へ。旗をつくる！
Kamagasaki Arts Center Maybe-Shouldn't-Be Idea to Action. Making a flag!

釜ヶ崎の変化はいつの時代も激しいものでした。2003年からこの街の音を聞いてきました。元労働者の方が生活保護や年金で暮らすようになり、体調が芳しくなくなっていくなかで、2012年釜ヶ崎芸術大学はこの街を大学に見立てて始まりました。そして、いま、多くの元労働者が亡くなり、旅行者が行きかい、土地は投資の対象となっています。
あいりん労働福祉センターが2019年に閉鎖され、建て替えには住民の声を集めるワークショップが開かれると聞いて、この街に生きた人々を記憶し、記録し、そして未来へとつなげるためのアーツセンターをつくりたいと希望するようになりました。
生きる技術としてのアーツセンターをつくりたい。
2024年の第一歩は、釜ヶ崎アーツセンターの旗をつくることから。

The changes of Kamagasaki have been intense no matter the era. I have listened to the sounds of this town since 2003. In 2012, while the ex-laborers lived off of welfare and pensions and their health was worsening, Kamagasaki University of the Arts began to imagine the town as a University. And now, most of the ex-laborers have passed away, travellers come and go, and the land is becoming the target of investment. For the rebuilding of the Airin Labor Welfare Center that was closed in 2019, I would like to create an arts center to remember and document the people who live in this town and connect them to the future. I want to create an arts center as living technology. For the first step of 2024, we will make a flag for the Kamagasaki Arts Center.

学びあいたい人がいれば、そこが大学
釜ヶ崎芸術大学・大学院
かまがさきげいじゅつだいがく・だいがくいん

2012年より大阪市西成区釜ヶ崎でスタート。「学びあいたい人がいれば、そこが大学」として、地域のさまざまな施設を会場に、天文学、哲学、美学など、年間約100講座を開催中。近隣の高校や中学校への出張講座も行う。
展示会：ヨコハマトリエンナーレ2014、アーツ前橋「表現の森」(2016)、鳥の演劇祭(2016)、大岡信ことば館「釜芸がやって来た！」(2017)、花巻るんびにい美術館「ええ街やで、ここは。釜ヶ崎芸術大学とコクルーム」(2018)、さいたま国際芸術祭(2020)、大阪関西国際芸術祭(2022/2023)など。

Any place can be a university if there are people who want to study

KAMAGEI (Kamagasaki University of the Arts)

- Any place can be a university if there are people who want to study. As a university, we create activities that are relevant to the neighborhood.
Kamagasaki University of Arts is managed by a non-profit organization "The Room for Fullness of Voice, Words, and Heart (Cocoroom)". This is a community university, and anyone around the world can join. We offer various kinds of workshops and lectures. Each lecture lasts two hours. Although we may speak in faltering English, please join us if you are interested. The entrance fee is based on donation. We upload schedules in English on Facebook, so please check that as well.

NPO法人
CocoRoom
こえとことばと
こころの部屋(コクルーム)

釜芸を運営するアートNPO法人。2003年、大阪市の現代芸術拠点形成事業に参画し、いまはない新世界フェスティバルゲートで活動スタート。「表現と社会と仕事と自律」をテーマに喫茶店のふりをしながら、さまざまなかで問いを重ねてきた。07年に市の事業は終了し、08年釜ヶ崎の端の動物園前商店街に拠点を移す。16年同商店街の南に移転し「ゲストハウスとカフェと庭 コクルーム」を開く。

Non-Profit Organization
The Room for Voices, Words, and Hearts (Cocoroom)

Cocoroom is an art NPO (non-profit organization) managing Kamagasaki University of Arts. Our activities started in 2003. Having roots in the community, Cocoroom is creating opportunities of meeting people with different backgrounds, expressing ourselves, and studying together. We opened a guesthouse in April 2016.